

令和８年度 第１回吹田市政策会議概要

日 時：令和８年７月２日（木）午前１０時～午前１１時

場 所：吹田市役所 高層棟４階 特別会議室

出席者：後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長

井田総務部長、中村税務部長、伊藤会計管理者、山田消防長

所 管：【行政経営部（企画財政室）】北澤部長、吉川次長、河内参事、小柏主幹、
澤野係員

案 件	吹田市第５次総合計画の策定方針について
担当及び関連部局	行政経営部（企画財政室）
【案件概要】 第５次総合計画の策定方針を定めるもの。	
【所管部の考え方】 第４次総合計画の計画期間が令和１０年度に終了することに伴い、改めて中長期的な視点から本市のめざす将来像を明らかにし、変化が激しい時代にあっても、持続可能な行政運営を行いながら、将来にわたって快適に暮らし続けられるまちづくりを総合的かつ計画的に進めるための指針として、第５次総合計画を策定する。 策定に当たり、背景・目的やポイント、進め方などを示す策定方針を定める。 １ 計画の構成 （１） 基本構想（２） 基本計画（３） 実施計画 ２ 計画の期間 （１） 基本構想：１０年（２） 基本計画：１０年（３） 実施計画：５年 ３ 策定のポイント （１） 現状分析及び新たな時代の潮流への対応 （２） 施策の実現性の確保 （３） 多様な主体の参画と分かりやすい計画づくり ４ 策定の進め方 （１） 体制 ・【庁内組織】総合計画策定委員会 ・【附属機関】総合計画審議会 ・市民等の参画 （２） スケジュール 令和８年度から令和１０年度までで策定する。 （３） その他 第５次総合計画の策定と併せて、第３期まち・ひと・しごと創生総合戦略を一体的に策定する。	

【質疑概要】

意見： 「行政資源の効果的活用」については、各施策を進める際の前提となるものである。その前提を十分に意識して施策を推進できるような計画としてほしい。

指示： 財政状況を注視しつつも、今後も引き続き必要な投資や施策を続け、多様な市民の満足度を向上できる計画とすること。

指示： 第4次総合計画からの指標の見直しも含めて、計画を検討していくこと。

指示： 吹田市としての目指す方向を明確にすること。また、変化が激しい時代に対応できる計画とし、総合計画にふさわしい内容にすること。

【結果】

本件は、承認された。会議で出た意見・指示を踏まえて取組を進めること。